

平成 30 年度吹田市ケアネット実務者懇話会作業部会の報告について

(4) 地域住民への普及啓発

1 活動目的

地域住民が在宅医療や介護について理解し、在宅での療養が必要になったときに必要なサービスを適切に選択できるよう、地域住民を対象とした出前講座等を実施する。

また、リーフレットの普及啓発機会や看取りに関する情報提供の方法について検討する。

2 構成員

事務局：地域包括支援センター

3 平成 30 年度の実施内容と成果

- ・地域包括支援センターによる出前講座の実施及び集約（リーフレットやエンディングノート、パスファインダー等の普及・啓発）

実施回数 18 回

実施延人数 276 人（平成 30 年 12 月末現在）

- ・医療機関主催の講演会等への協力
済生会吹田病院 参加型市民健康講座として実施
協和会病院 市民講座として実施
- ・医療機関への聞き取り調査
- ・地域医療推進室主催事業への協力
- ・訪問看護教育ステーション主催事業への協力

4 作業部会開催日時

平成 30 年 7 月 20 日（金）

5 平成 31 年度の活動方針

地域包括支援センターによる出前講座や医療機関主催の講演会等への協力を継続。

パスファインダーの更新やエンディングノートの作成も継続。

在宅での看取りについて地域医療推進室と協力して、地域住民を対象とした啓発方法を検討する。